

福島県関係学生就職状況等実態調査 報告書概要版

県における人材確保施策や、県内企業の採用戦略等の基礎資料を作成することを目的とし、福島県出身で県外に進学した学生や、県内の大学等に在籍している学生を対象に、就職活動の状況や、就職先選択の動機、就職先選択に至るまでの背景等についてのアンケート調査を実施した。

◆調査概要

調査方法	: Web調査
調査対象	: 福島県出身で県外に進学した学生や、県内の大学等に在籍している学生
調査期間	: 令和4年11月30日～令和5年1月27日
回答数	: 241件

◆調査結果のポイント

内定先の勤務地

- ✓ 「福島県内」が48.1%と最も高く、次いで「東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県」が32.0%、「福島県以外の東北地方」が8.8%。
- ✓ 出身地別にみると、全体の傾向との違いとして、会津では「福島県内」と「東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県」が同率で最も高く、福島県外では「東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県」が最も高い。
- ✓ 現在の居住地別にみると、全体の傾向との違いとして、東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県では「東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県」が最も高い。

福島県内出身者が福島県内に就職を決めた理由（〇は3つまで）

- ✓ 「(自らの意思で)家族や地元の友人と近くで暮らしたいから」が72.4%と最も高く、次いで「福島に貢献したいと思ったから」及び「福島での暮らしが合っていると感じたから」が59.8%。

福島県内出身者が福島県外に就職を決めた理由（〇は3つまで）

- ✓ 「福島に志望する企業が無いから」が62.9%と最も高く、次いで「都会の方が便利だから」が48.6%、「給料が安いから」が37.1%。

実現したら福島県へ就職する気持ちが傾いた（傾く）と思うこと（〇は2つまで）

- ✓ 「働きたいと思う企業や仕事が増える」が58.7%と最も高く、次いで「福島県内企業の給与が増える」が47.6%、「福島県の地域や経済が活性化する」が27.0%。

福島県内企業への就職活動を行った際に課題に感じたこと（〇は2つまで）

- ✓ 「面接等を行う際の距離・時間・交通費」が47.2%と最も高く、次いで「福島県内企業の情報が得づらかった」が38.9%、「福島県内企業の雇用条件（賃金など）」が31.5%。

福島県外に就職または就職希望の者が、将来福島県に戻る意向

- ✓ 「分からない」が38.6%と最も高く、次いで「どちらかという并希望する」が24.4%、「全く希望しない」が19.7%。

将来福島県に戻ってくることを希望する人が福島県に戻ってきたいと思う理由（〇は2つまで）

- ✓ 「福島に貢献したいから」が54.1%と最も高く、次いで「子育ての際に実家が近い方が安心だから」が40.5%、「親・親類の介護のため」が29.7%。